

道路事業の再評価資料

〔国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路〕

平成25年 10月

北陸地方整備局

目 次

1. 事業の概要	1
1) 事業の目的	1
2) 事業の概要	2
2. 現在に至る経緯等	3
1) 事業の経緯	3
2) 事業の進捗状況	3
3) 今後の事業展開	3
3. 事業内容の見直し	4
4. 当該道路の役割・効果	6
1) 3 便益に係る整備効果	8
① 走行時間の短縮	8
② 渋滞損失時間の減少	8
③ 交通事故件数の減少	9
2) その他の効果	10
① 緊急輸送道路ネットワーク機能の強化	10
② 大規模災害発生時の避難ルートとしての機能強化	11
③ 第三次医療施設へのアクセス向上	12
④ 北陸新幹線新高岡駅・主要観光地へのアクセス向上	13
⑤ 主要産業における物流効率化の支援	14
5. 費用対効果	15
6. 対応方針（原案）	16
客観的評価指標抽出資料	17
費用対効果算出資料	21

1. 事業の概要

1) 事業の目的

当事業は、石川県輪島市わじましから富山県砺波市となみしに至る国道470号能越自動車道を構成する一部として、石川県七尾市八幡ななおし やわた～富山県氷見市大野ひみし おおの（延長L=28.1km）について

- 高規格幹線道路網の形成
- 災害に強いネットワークの形成
- アクセス時間の短縮による物流の活性化・観光圏域の拡大
- 第三次医療施設へのアクセス向上 など

を目的とし、高規格幹線道路の整備を行うものである。

【広域位置図】



【位置図】



写真①：灘浦IC～氷見北IC間
(石川県七尾市方面を望む)



写真②：七尾城山IC～七尾大泊IC
(富山県氷見市方面を望む)

凡例	
●●●●	未開通区間 (H26年度開通予定)
————	開通済区間

※ 交通量：H22道路交通センサス(平日)

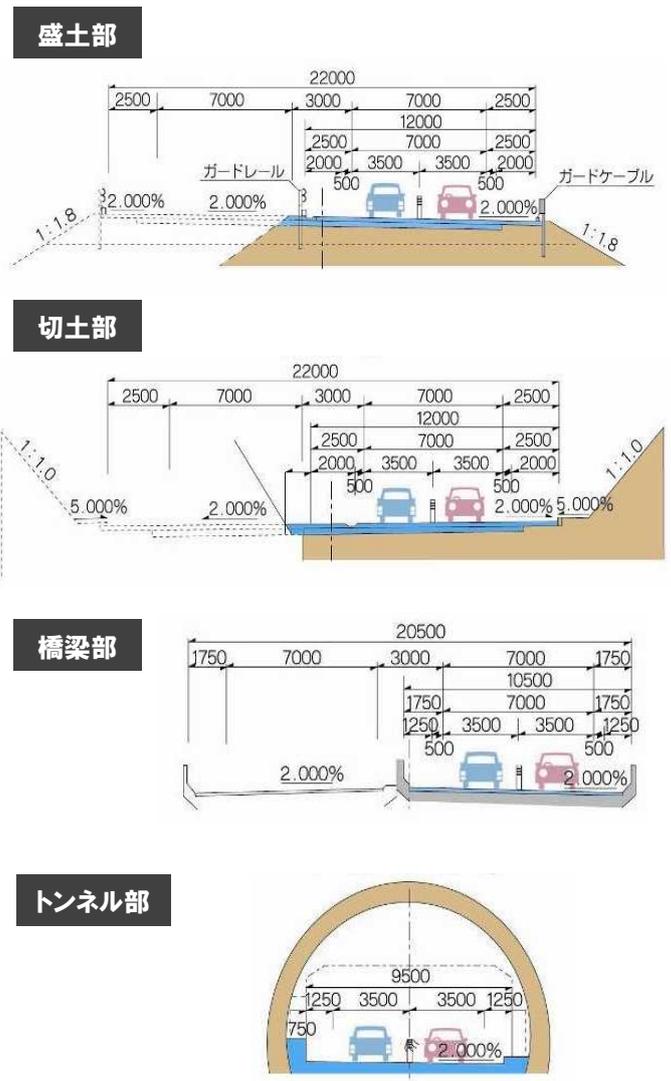
2) 事業の概要

- 事業名：国道470号能越自動車道 ななおひみ 七尾氷見道路
- 延長：L=28.1km
- 起終点：(起) 石川県七尾市八幡 ななおしやわた
(終) 富山県氷見市大野 ひみしおおの
- 都市計画決定：平成10-11年度
- 事業化：平成8年度
- 用地着手：平成13年度
- 工事着手：平成15年度
- 全体事業費：1,470億円（暫定2車線）
- 平成25年度末までの投資額（予定）：1,382億円（進捗率 約94%）

【路線図】



【標準横断図】



3. 事業内容の見直し

【事業費増額の内訳：+約26億円】

- ① 発生土利用のため残土運搬費用の増加 【+11.9億円】
- ② 地質条件の変化に伴う地盤改良工法の変更 【+ 9.1億円】
- ③ トンネルの地質変更に伴う補助方法の変更 【+ 7.1億円】
- ④ 新技術活用による法面对策のコスト縮減 【▲ 2.1億円】

○ 見直し後の事業費

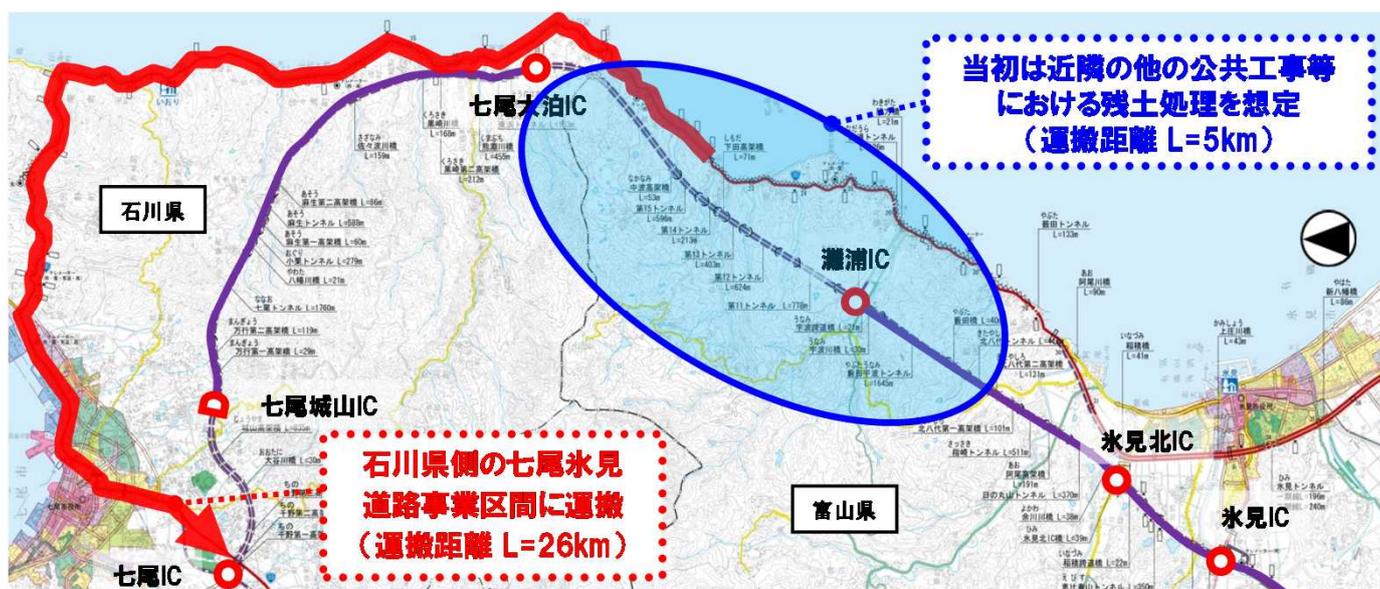
平成25年度末(予定)

	全体	執行済額	進捗率	残事業費
事業費	1,496億円	1,382億円	92%	114億円
うち用地費・補償費	175億円	174億円	99%	1億円

※金額は税込み

① 発生土利用のため残土運搬費用の増加(+11.9億円)

- 富山県側の七尾氷見道路事業区間においては、切土量が多く、残土約19万m³は、公共建設工事における「リサイクル原則化ルール」※に基づき、近隣の他の公共工事等への搬出を予定していたが、土質が悪く、残土受け入れ先の調整が難航した。
- 当初、石川県側の七尾氷見道路事業区間では購入土を予定していたが、平成24年8月に富山県側から残土を運搬し、土質改良を行い盛土材として活用することとした。土砂の運搬を開始したが、**当初想定よりも長距離の土砂運搬(L=5km → 26km)となったことから、残土運搬費用が増加した。**

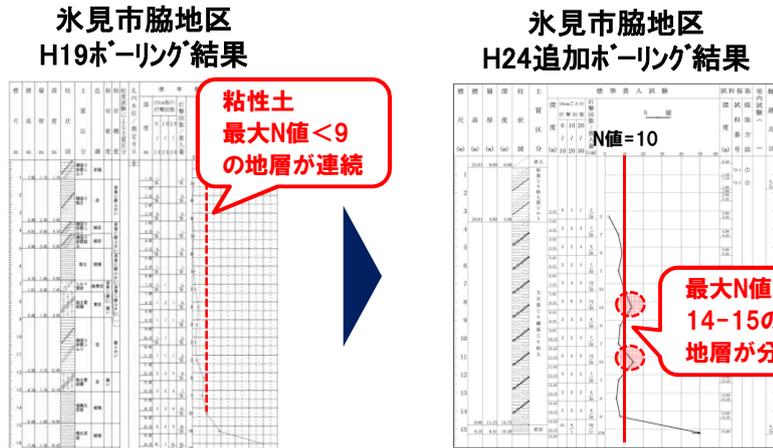


※ リサイクル原則化ルール・建設副産物の有効利用の観点から、国交省の発注する建設工事の現場において、建設発生土が発生する場合は、原則として50kmの範囲内の他の工事現場へ搬出すること

② 地質条件の変化に伴う地盤改良工法の変更 (+9.1億円)

- 平成24年4月から広範囲に改良が必要な氷見市脇地区の地盤改良に着手したところ、改良範囲に硬質な層が確認され、DJM工法では改良できないことが判明した。
- 当初の地質調査では軟弱な層が分布(粘性土 最大N値7~8)している結果であったが、追加で地質調査を実施したところ、軟弱層の途中に比較的硬質な層が分布(粘性土 最大N値14~15)していることが確認された。
- よって、DJM工法から、**CDM工法(スラリー噴射攪拌工法)への変更が必要となり**、費用の増加が判明した。

※ DJM工法:粘性土 N値9まで施工可能 ※ CDM工法:粘性土 N値20まで施工可能



※ DJM工法

セメントまたは石灰の粉体と土を攪拌混合し、土質の強度を高める工法

※ CDM工法

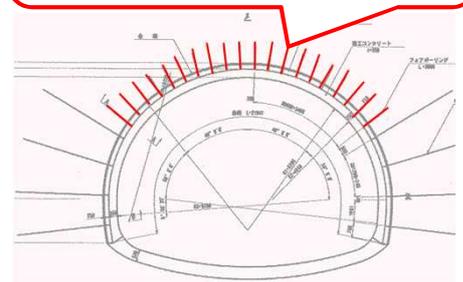
セメントと水の混合液であるスラリーを安定剤に用いる工法で、DJM工法よりも掘削・攪拌力が大きく、中間の硬い層も貫通可能な反面、改良径が大きく高いトルクが必要

③ トンネルの地質変更に伴う補助方法の変更 (+7.1億円)

- 県境～灘浦IC間における5箇所の特設トンネル工事について、平成22年度より、1本目のトンネル工事に着手し、平成24年4月時点で残り4本のトンネル工事について、実施中又は以後に着手予定であった。
- 残っていた4本のトンネルの工事を推進すると、比較的地質が悪く、地下水位が高い崖錐堆積物層であることが確認されたため、**湧水の影響を受けない補助工法の追加が必要となり、費用が増加した。**

補助工法の追加

湧水の影響を受けない注入式フォアポーリング、長尺鋼管フォアパイリングを選定



④ 新技術活用による法面对策のコスト縮減 (▲2.1億円)

- 七尾氷見道路事業区間の切土法面对策は、耐浸食性に優れた植生基材吹付工法で行う予定としていた。
- 残事業区間は、平成26年度開通を目指しているが、未だ大規模な切土が残っている箇所があるため、植生基材吹付工法を採用した場合、開通までに植生が繁茂する時間が確保できない。
- また、残事業区間の切土法面の土質が硬く、植生に不向きであることから、植生に頼らない新たな工法である**「多機能フィルター工法」を採用する事で施工直後の耐浸食性を確保し、コスト縮減も可能**となった。

植生基材吹付工法



- ・ 法面にラス(金網)を張り、植生基材を吹き付ける工法
- ・ 防災面・緑化の持続性において安定し、能越道の切土工法でも多く採用
- ・ 耐浸食性は良いが早急な緑化育成が望ましく、施工性・経済性に劣る

多機能フィルター工法



- ・ 多機能フィルター(マット)を固定ピンで法面に密着させる工法
- ・ 植生の急速緑化が不要であり、特殊な技術も不要であるため施工性が極めて良く、耐浸食性、経済性にも優れた工法

4. 当該道路の役割・効果

〈3 便益に係る整備効果〉

① 走行時間の短縮

- 七尾氷見道路の整備により、事業区間(七尾市役所～氷見市役所)の走行時間が約21分短縮する。
- 七尾氷見道路の整備により、円滑な走行環境が確保され、七尾氷見道路及び国道160号の損失時間が年間約45万人時間削減される。また、走行時間の短縮による便益が年間113.6億円発生する。
- 供用後50年間の総便益は、割引率4%などを考慮すると2,013億円と算出される。

【走行時間短縮便益】

※ 完成供用年次(H27年度)の便益

= 整備前総走行時間費用－整備後総走行時間費用

= 113.6(億円/年)※

総走行時間費用 = $\sum \sum [\text{路線別車種別交通量(台/日)} \times \text{路線別走行時間(分)} \\ \times \text{車種別時間価値原単位(円/台・分)}] \times 365(\text{日/年})$

割引率等を考慮

2,013億円 (うち残事業では1,165億円)

② 走行経費の減少

- 七尾氷見道路の整備により、走行経費減少による年間10.3億円の便益が発生する。
- 供用後50年間の総便益は、割引率4%などを考慮すると186億円と算出される。

【走行経費減少便益】

※ 完成供用年次(H27年度)の便益

= 整備前総走行経費－整備後総走行経費

= 10.3(億円/年)※

総走行経費 = $\sum \sum [\text{路線別車種別交通量(台/日)} \times \text{路線別延長(km)} \\ \times \text{車種別走行経費原単位(円/台・km)}] \times 365(\text{日/年})$

割引率等を考慮

186億円 (うち残事業では92億円)

③ 交通事故の減少

- 七尾氷見道路の整備により、通過交通等の転換による並行区間の交通量減少及び周辺道路の安全性向上に伴い、年間約37件の死傷事故件数の削減が期待される。
- 七尾氷見道路の整備による死傷事故件数の削減により、年間4.5億円の便益が発生する。
- 供用後50年間の総便益は、割引率4%などを考慮すると86億円と算出される。

【交通事故減少便益】

※ 完成供用年次(H27年度)の便益

= 整備前の交通事故による社会的損失－整備後の交通事故による社会的損失

= 4.5(億円/年)※

割引率等を考慮

86億円 (うち残事業では36億円)

〈その他の効果〉

① 緊急輸送道路ネットワーク機能の強化（10ページ）

- 国道160号は、富山県・石川県の地域防災計画において、第一次緊急輸送道路に位置づけられているものの災害や雨量規制等による通行止め時の代替路が無く、大幅な迂回を強いられ、国道159号経由で通常の約1.3倍の時間を要する。
- また、国道160号の約7割が連続雨量や越波による事前通行規制区間に該当し、年平均約1.3日の全面通行止めが発生している。
- 七尾氷見道路の整備により、通行規制区間を回避すると共に緊急時の代替路が形成されることでリダンダンシーが確保され、緊急輸送道路ネットワーク機能が強化される。

② 大規模災害発生時の避難ルートとしての機能強化（11ページ）

- 富山湾沿岸部を通過する国道160号は、七尾氷見道路並行区間の約4割が津波浸水エリアに該当しており、津波発生時には緊急輸送道路としての機能が停止する。
- 七尾氷見道路の整備により、国道160号の津波浸水エリアを回避するとともに原発 30km圏域外への避難ルートとして機能することで周辺地域の安全性が確保される。

③ 第三次医療施設へのアクセス向上（12ページ）

- 七尾氷見道路周辺には、高岡市の厚生連高岡病院と七尾市の公立能登総合病院の2つの第三次医療施設がある。
- 七尾氷見道路の整備により、沿線地域から第三次医療施設への搬送時間が短縮することで、救命救急活動支援に寄与することが期待される。

④ 北陸新幹線新高岡駅・主要観光地へのアクセス向上（13ページ）

- 北陸新幹線は、平成27年3月の開業が予定されており、新高岡駅は富山県西部地域唯一の新幹線駅となる。
- 事業区間周辺には、観光拠点が点在し、特に七尾市を含む能登地域は、県外からの観光入込客数が増加傾向にあり、新高岡駅開業後の二次交通網が検討されている。
- 七尾氷見道路も平成26年度末の全線開通を予定しており、平成25年3月末に無料化となった“のと里山海道”と連携し、主要観光地へのアクセスルートとしての機能性向上だけでなく、新幹線を利用する観光客のアクセス利便性の向上、地域活性化へ寄与することなどが期待される。

⑤ 主要産業における物流効率化の支援（14ページ）

- 日本海沿岸航路の寄港地や交易基地である重要港湾七尾港は、本州日本海側唯一のLPG国家備蓄基地（国家備蓄量の約2割）や北陸電力火力発電所を有しており、エネルギー基地として重要な役割を担っている。
- また、七尾市と氷見市は、漁業が主要産業であり、主要漁港からの水産関連品の半数近くが県外に出荷され、七尾氷見道路が陸送における重要路線として機能する。
- 七尾氷見道路の整備により、重要港湾七尾港や沿線の主要漁港からの輸送時間の短縮及び輸送時の安全性が確保されるなど、物流効率化への支援が期待される。

1) 3便益に係る整備効果

① 走行時間の短縮

- 国道160号は、混雑時の旅行速度が20km/h以下となる区間が点在し、ピーク時には渋滞が発生している（川原町交差点 約1,200m）。
- 七尾氷見道路の整備により、七尾市役所～氷見市役所間の走行速度が向上するとともに走行距離が約3km短縮し、走行時間約21分の短縮が見込まれる。

【事業区間周辺の旅行速度低下箇所及び主要渋滞箇所】



※ 出典: 旅行速度→H22道路交通センサス混雑時旅行速度



朝ピーク時の交通集中により約1,200mの渋滞が発生

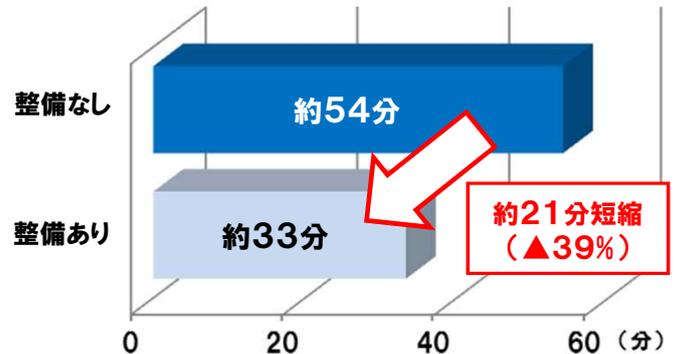
写真①: 国道160号川原町交差点(金沢方面より交差点を望む)



夕ピーク時の交通集中により約350mの渋滞が発生

写真②: 国道160号幸町交差点(交差点から七尾市方面を望む)

【七尾市役所～氷見市役所間の所要時間(推計)】

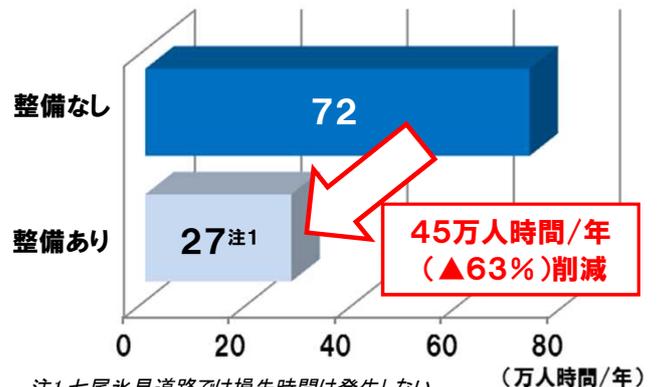


※ 出典: H42将来推計値を用いて算出

② 渋滞損失時間の減少

- 国道160号は、主要渋滞箇所が点在(幸町・川原町・郡町・矢田新町)している。
- 七尾氷見道路の整備により、円滑な走行環境が確保され、七尾氷見道路と国道160号における年間の損失時間約45万人時間の削減が見込まれ、主要渋滞箇所における混雑の緩和が期待される。

【七尾市役所～氷見市役所間の損失時間(推計)】



注1. 七尾氷見道路では損失時間は発生しない

※ 出典: H42将来推計値を用いて算出

2) その他の効果

① 緊急輸送道路ネットワーク機能の強化

- 国道160号は、富山県・石川県の地域防災計画において、第一次緊急輸送道路に位置づけられているものの、災害や雨量規制等による通行止め時の代替路が無い場合、大幅な迂回を強いられる。LPG備蓄基地から伏木富山港間では、国道159号経由で通常時の約1.3倍の時間を要する。
- また、国道160号の約7割が連続雨量や越波による事前通行規制区間に該当し、年平均約1.3日の全面通行止めが発生している。
- 七尾氷見道路の整備により、通行規制区間を回避すると共に緊急時の代替路が形成されることでリダンダンツが確保され、緊急輸送道路ネットワーク機能が強化される。

【事業区間周辺の緊急輸送道路と通行規制区間 / LPG備蓄基地～伏木富山港間の迂回時間】



写真①: 大雨による事前通行規制 (氷見市中波: 平成25年6月19日発生)

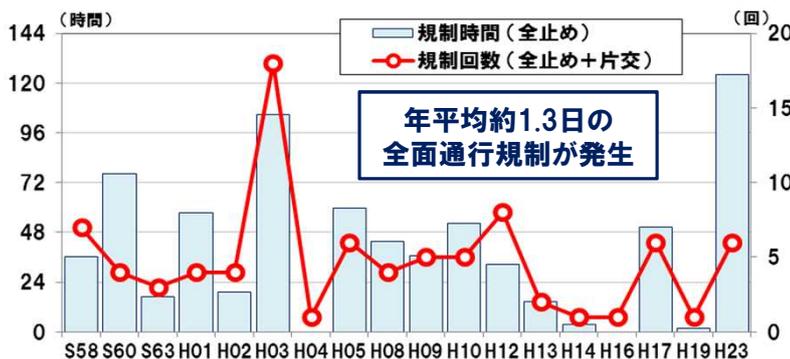


写真②: 落石による通行止め (氷見市中田: 平成3年6月30日発生)



写真③: 土砂崩落による通行止め (氷見市敷田: 平成3年6月29日発生)

※ 出典: 富山県・石川県地域防災計画 【国道160号における通行規制状況 (過去30年間)】



② 大規模災害発生時の避難ルートとしての機能強化

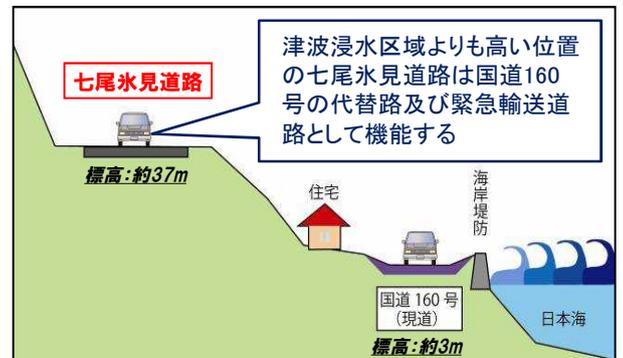
- 富山湾沿岸部を通過する国道160号は、七尾氷見道路並行区間の約4割が津波浸水エリアに該当しており、津波発生時には緊急輸送道路としての機能が停止する。
- 七尾氷見道路の整備により、国道160号の津波浸水エリアを回避するとともに原発30km圏域外への避難ルートとして機能することで周辺地域の安全性が確保される。

【事業区間周辺の津波浸水エリアと志賀原発30km圏域】



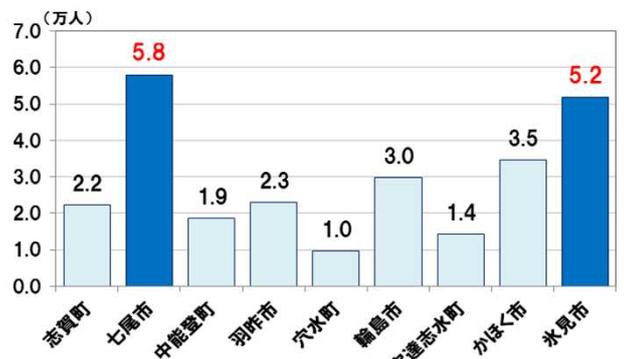
※ 出典：七尾市→石川県津波浸水想定区域図(石川県危機対策課)
 氷見市→津波シミュレーション調査の調査結果の概要(富山県防災・危機管理課)

【津波想定ライン(断面①)】



【志賀原発30km圏域の市町村別人口】

氷見市と七尾市は、志賀原発の緊急時防護措置準備区域(半径30km圏)に位置しており、事故発生時には、約11万人の住民が避難を余儀なくされる可能性がある。



※ 出典：原子力発電所周辺における人口及び世帯数(原子力安全・保安院)

【原子力災害を想定した避難訓練の実施】

- 石川・富山県は、平成24年6月に全国で初となる原子力災害を想定した合同訓練(30km圏外への避難訓練)を実施し、約2千人が参加。
- 人口の2/3が避難区域にあたる氷見市では、原発事故発生時に30km圏域外である高岡市への避難移動が想定されており、七尾氷見道路が高岡市への避難ルートとして活用される。

※ 避難訓練は、氷見市八代地区を対象とし、住民はバスや自家用車を利用して、30km圏外の高岡市国吉小学校へ避難した。



※ 出典：広報ひみ2012年7月号(氷見市役所)

【防災計画における位置づけ】

氷見市

地域防災計画(原子力災害対策編)を改定し、具体的な避難方法や避難場所を定めた原発避難計画をH25年度中に策定予定(H25.5パブコメ実施済)

七尾市

東日本大震災後に改定された地域防災計画(原子力災害対策編)に加え、石川県避難計画要綱(案)を踏まえた詳細な原発避難計画を現在策定中

③ 第三次医療施設へのアクセス向上

- 七尾氷見道路周辺には、高岡市の厚生連高岡病院と七尾市の公立能登総合病院の2つの第三次医療施設がある。
- 七尾氷見道路の整備により、沿線地域から第三次医療施設への搬送時間が短縮し、救命救急活動支援に寄与することが期待される。

【第三次医療施設への救急搬送ルート】

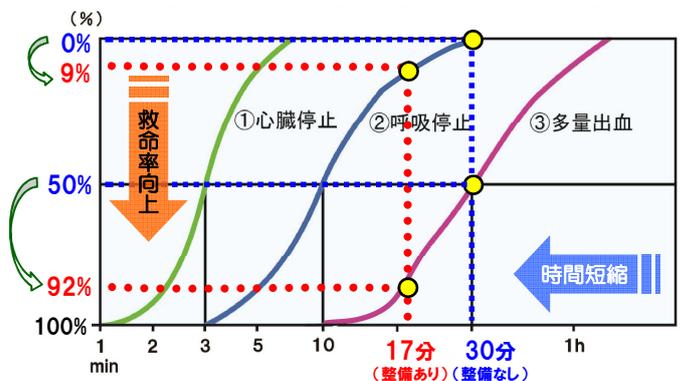


【第三次医療施設への救急搬送時間】



【緊急時の経過時間と救命率 (公立能登総合病院)】

- ・呼吸停止時の救命率が **9ポイント向上** (0→9ポイント)
- ・多量出血時の救命率が **42ポイント向上** (50→92ポイント)



※ 出典: カーラーの救命曲線

【開通済区間における整備効果の確認】

氷見・七尾市の救急隊員へのヒアリング調査

※ 出典: 氷見北IC～灘浦IC・氷見消防本部へのヒアリング調査 (H24.9)
七尾城山IC～七尾大泊IC・七尾消防署へのヒアリング調査 (H25.4)

① 氷見北IC～灘浦IC間



灘浦地区からの救急搬送時に七尾氷見道路を利用することで、搬送時間が短縮され、安全な救急搬送が出来るようになりました。

② 七尾城山IC～七尾大泊IC間

七尾消防署から大泊間で、災害時の出動時間短縮が図れるようになりました。



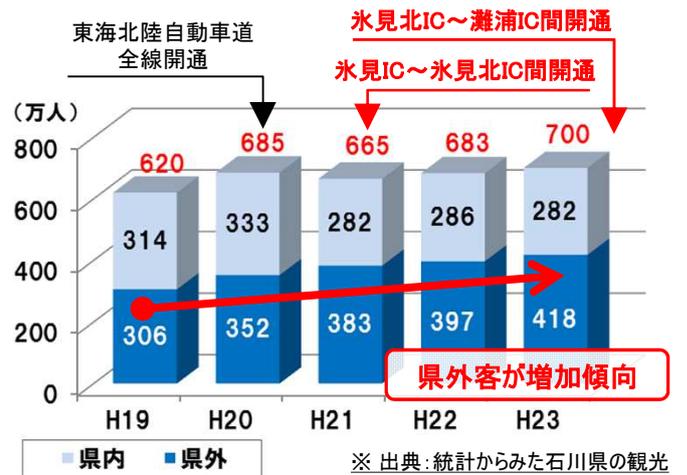
④ 北陸新幹線新高岡駅・主要観光地へのアクセス向上

- 北陸新幹線は、平成27年3月の開業が予定されており、新高岡駅は富山県西部地域唯一の新幹線駅となる。
- 七尾氷見道路周辺には、観光拠点が点在し、特に七尾市を含む能登地域は、県外からの観光入込客数が増加傾向にあり、新高岡駅開業後の二次交通網も検討されている。
- 七尾氷見道路も平成26年度末の全線開通を予定しており、平成25年3月末に無料化となった“のと里山海道”と連携し、主要観光地へのアクセスルートとしての機能性向上だけでなく、新幹線を利用する観光客のアクセス利便性の向上、地域活性化へ寄与することなどが期待される。

【新高岡駅～能登地域(和倉温泉)間のアクセスルート】



【県内外別能登地域の観光入込客数の推移】



【事業区間周辺の主要観光地と入込客数】

① 和倉温泉



(H23観光入込客数：92.1万人/年)

② 道の駅 能登食祭市場



(H23観光入込客数：74.1万人/年)

③ 青柏祭 (重要無形民俗文化財)



(H23観光入込客数：15.0万人/3日)

④ 道の駅氷見 (ひみ番屋街)



(観光入込客数：100万人/8ヶ月)

⑤ 高岡古城公園



(H23観光入込客数：88.3万人/年)

⑥ 国宝 瑞龍寺



(H23観光入込客数：18.4万人/年)

【高岡市における能越自動車道を活用した二次交通網確保に向けた取組み】

- 新高岡駅開業を見据えた二次交通網確保のため、H25年度から七尾市和倉温泉を軸に新高岡駅と能登地域を結ぶ高速バスの運行に向けた調査を進めている。
- 能越自動車道の七尾延伸をにらみ、県境を越えた二次アクセスのあり方や観光需要の開拓を探り、能登や飛騨と結ぶ二次交通の定期路線を確保することで、高岡への観光誘客の増加につなげる。

※ 出典：平成25年度予算(案)における主な事業(高岡市HP)

※ 出典：統計からみた石川県の観光・高岡市統計書

⑤ 主要産業における物流効率化の支援

- 日本海沿岸航路の寄港地や交易基地である重要港湾七尾港は、本州日本海側唯一のLPG国家備蓄基地（国家備蓄量の約2割）や北陸電力火力発電所を有しており、エネルギー基地としても重要な役割を担っている。
- また、七尾市と氷見市は、漁業が主要産業であり、主要漁港からの水産関連品の半数以上が陸送により県外に出荷されている。
- 七尾氷見道路の整備により、重要港湾七尾港や主要漁港から北陸自動車道への輸送時間の短縮及び輸送時の安全性が確保され、物流効率化への支援が期待される。

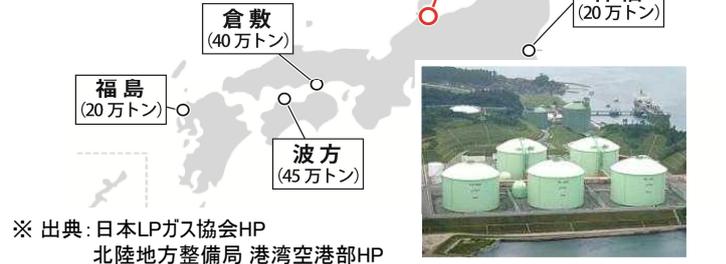
【重要港湾七尾港～北陸自動車道間のアクセスルート】 【重要港湾七尾港の特徴（LPG国家備蓄基地）】



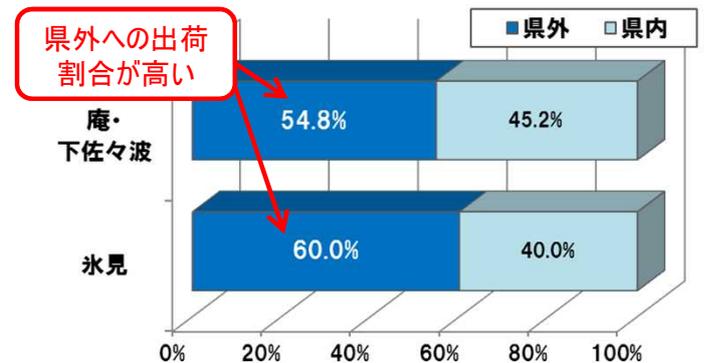
- ・ 液化石油ガスの国家備蓄基地(国内に5箇所のみ)として、平成17年5月に完成。本州日本海側唯一の基地で全国需要の約1週間分(25万トン)の備蓄が可能。
- ・ 七尾港の品目別取扱量では、LPGが2番目に多く、約43万トンとなっている。

※ 七尾港の品目別取扱貨物量(H23)

品目	品種別	取扱量(t)	割合
1位	薪炭	2,719,347	69%
2位	LPG	430,880	11%
3位	廃棄物	241,644	6%
4位	原木	135,637	3%
5位	セメント	118,332	3%
	その他	271,857	7%
	合計	3,917,697	



【主要漁港における水産関連品出荷先割合】



【開通済区間における整備効果の確認】

LPG輸送ドライバーへのヒアリング調査 (氷見北IC～瀬浦IC間開通の効果)



七尾市のLPG備蓄拠点からの輸送ルートを国道160号から七尾氷見道路に変更し、時間も短縮されました。また、国道160号は大型車同士のすれ違いが危険でしたが、開通後は安心して走行出来るようになりました。

七尾氷見道路を走行するLPG輸送車



※ 出典: 七尾市のLPG輸送業者へのヒアリング調査(H24.9)

5. 費用対効果

- ・ 基準年における費用及び便益の現在価値
 現在価値算出のための割引率：4%
 基準年次：平成25年度
 検討年数：50年
- ・ 将来道路網：現在の一般県道以上の道路網を基本に、平成25年6月時点で事業化済みの計画路線を対象にした道路網である。

<費用>

基準年における現在価値		事業費	維持管理費
事業全体	1,743億円	1,602億円	141億円
残事業	155億円	105億円	51億円

<3便益>

基準年における現在価値		走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益
事業全体	2,284億円	2,013億円	186億円	86億円
残事業	1,293億円	1,165億円	92億円	36億円

※冬期の積雪、休日交通、災害による通行止めの影響を考慮

<3便益による費用便益比>

費用便益比(B/C)	
事業全体	2,284億円 / 1,743億円 = 1.3
残事業	1,293億円 / 155億円 = 8.3

- 注1) 便益・費用については、基準年における現在価値化後の値である。
 注2) 費用及び便益額は整数止めとする。
 注3) 費用及び便益の合計額は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。
 注4) 便益の算定については、「将来交通需要推計手法の改善について【中間とりまとめ】」に示された第二段階の改善を反映している。

<その他の効果>

七尾氷見道路の役割	具体的内容
① 緊急輸送道路 ネットワーク機能の強化	◆ 国道160号の通行規制区間を回避するとともに、緊急時の代替路が形成されることでリダンダンシーが確保され、緊急輸送道路ネットワークとしての機能が強化される
② 大規模災害発生時の 避難ルートとしての機能強化	◆ 国道160号の津波浸水エリアを回避する代替路が形成 ◆ 原発30km圏内からの避難ルートが形成され、地域の安全性が向上
③ 第三次医療施設への アクセス向上	◆ 第三次医療施設(能登総合病院、厚生連高岡病院)への搬送時間の短縮及び搬送時の安全性・信頼性の向上が期待される
④ 北陸新幹線新高岡駅・主要 観光地へのアクセス向上	◆ 能登地域から富山県西部地域唯一の新幹線新駅である北陸新幹線新高岡駅へのアクセス性の向上が期待される ◆ 主要観光地へアクセス機能が向上
⑤ 主要産業における 物流効率化の支援	◆ 重要港湾七尾港や七尾市・氷見市の主要漁港から北陸自動車道へのアクセス性と輸送の確実性及び安全性が向上し、県内外への流通利便性の向上が期待される。

6. 対応方針(原案)

① 事業の必要性等に関する視点

- ・国道470号能越自動車道は石川県輪島市から富山県砺波市に至る高規格幹線道路の一部であるが、並行する国道160号は通行規制区間が多く点在し、災害等により全面通行止めとなった場合の代替路が無く、大幅な迂回を余儀なくされる。また、線形不良区間が多く、死傷事故も多発している。
- ・ 緊急時の代替路の形成、通行規制区間や津波浸水エリアの回避によって、富山県西部地域及び石川県能登地域のリダンダンシーを確保することで、緊急輸送道路ネットワーク機能を強化させる必要がある。
- ・ 併せて、第三次医療施設への搬送時間短縮による救命救急活動支援、新幹線駅及び能登地域を中心とした主要観光地へのアクセス利便性の向上、物流効率化による流通利便性の向上など、七尾氷見道路の整備効果は多岐にわたっている。
- ・ 3便益の費用便益比は、全体事業で1.3、残事業で8.3となる。

② 事業進捗の見込みの視点

- ・ 平成23年度に灘浦IC～氷見北IC間、平成24年度には七尾城山IC～七尾大泊IC間が開通した。現在、平成26年度の全線暫定2車線開通を目指して事業を進めており、周辺自治体からの整備促進の要望が出されている。
- ・ また、七尾氷見道路は、地元・関係機関との協議・了解により、用地取得はほぼ完了し、残件は任意及び土地収用法に基づく手続きのみであり、早期の全線開通を目指し、事業を推進している。
- ・ 全線暫定2車線で開通後、完成4車線整備については交通量の状況や投資効率性等を勘案しつつ、関係機関と調整を図りながら検討する。

③ コスト縮減からの視点

- ・ 施工にあたっては、新技術の活用による切土法面对策工法の見直し等により、コスト縮減を考慮している。

④ 対応方針(原案)

対応方針(原案)

事業継続

(理由)

- ・ 七尾氷見道路の整備により、高規格幹線道路網及び災害に強いネットワークの形成、アクセス時間短縮による物流効率化の支援や観光圏域の拡大、第三次医療施設へのアクセス向上など、期待される効果は大きい。

客觀的評價指標抽出資料

【一般国道（高規格B）】

● 事業採択時の前提条件を確認するための指標

前提条件	(1) 事業の効率性	■ 便益が費用を上回っていること
------	------------	------------------

● 事業の効果や必要性を評価するための指標

I. 活力	(1) 円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率
		■ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる
		■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる
		□ 拠点空港(会社管理空港、国管理空港、特定地方管理空港)、地方管理空港もしくはその他の空港・共用空港へのアクセス向上が見込まれる
	(2) 物流効率化の支援	□ 国際拠点港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる
		■ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
	(3) 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 三大都市圏の環状道路を形成する
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
	(4) 国土・地域ネットワークの構築	□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		□ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる
	(5) 個性ある地域の形成	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する
		■ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する
■ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		

Ⅱ. 暮らし	安全で安心できる くらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
Ⅲ. 安全	(1) 安全な生活環境の 確保	■ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により、当該区間の安全性の向上が期待できる
	(2) 災害への備え	■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する
		■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路を形成する
Ⅳ. 環境	(1) 地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	(2) 生活環境の 改善・保全	● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率
		● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率
		□ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される
Ⅴ. その他	他のプロジェクト との関係	□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている
	その他	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

※○印の指標は定量的な記述により効果を確認する。

□印の指標については定性的又は定量的な記述により効果の有無を確認する。

※●、■は該当する指標を示す。

○再評価実施時点における評価指標該当項目の内容

前提条件

(1) 事業の効率性

B/C = 1.3 (事業全体の費用対効果)

B/C = 8.3 (残事業の費用対効果)

I. 活 力

(1) 円滑なモビリティの確保

・七尾氷見道路及び国道160号の損失時間削減率=約63% 【P8で詳述】

整備なし 約72万人時間/年 → 整備あり 約27万人時間/年

・並行区間における旅行速度20km/h未満区間の旅行速度の改善が期待される。 【P8で詳述】

(国道160号 川原町交差点：14.1km/h・国道160号 幸町交差点：19.7km/h)

・北陸新幹線新高岡駅へのアクセス向上が見込まれる。 【P13で詳述】

(2) 物流効率化の支援

・漁港へのアクセス性が向上し、農林水産品の流通利便性向上が見込まれる。 【P14で詳述】

・重要港湾「七尾港」へのアクセス向上が見込まれ、物流効率化を支援。 【P14で詳述】

(5) 個性ある地域の形成

・主要な観光地へのアクセス向上が期待される。 【P13で詳述】

II. 暮らし

安全で安心できるくらしの確保

・第三次医療施設である厚生連高岡病院と公立能登総合病院へのアクセス向上が見込まれる。

【P12で詳述】

III. 安 全

(1) 安全な生活環境の確保

・交通転換効果により死傷事故率500件/億台キロ以上である区間の安全性の向上が期待できる。

(国道160号 大田交差点：684.4・国道160号 幸町交差点：684.7)

【P9で詳述】

(2) 災害への備え

・緊急輸送道路ネットワークとして位置づけあり。 【P10で詳述】

・大幅な迂回を強いられる並行区間(緊急輸送道路)の代替路を形成する。 【P10で詳述】

・並行区間における事前通行規制区間を回避し、代替路を形成する。 【P10で詳述】

IV. 環 境

(1) 地球環境の保全

・費用便益分析対象エリアのCO₂排出量の削減量=約1.1万t-CO₂/年

(整備なし 約20.7万t-CO₂/年 → 整備あり 約19.6万t-CO₂/年)

(2) 生活環境の改善・保全

・費用便益分析対象エリアのNO₂排出量の削減率=約8.5%

(整備なし 約307t-NOX/年 → 整備あり 約281t-NOX/年)

・費用便益分析対象エリアのSPM排出量の削減量=約10.9%

(整備なし 約17.4t-SPM/年 → 整備あり 約15.5t-SPM/年)

V. そ の 他

・並行区間における津波浸水エリアを回避する代替路が形成される。

・原発30km圏内からの避難ルートが形成され、地域の安全性が向上する。 【P11で詳述】

費用対効果算出資料

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
国道470号 (能越自動車道)	七尾氷見道路	L=28.1Km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6,100~10,200	2	北陸地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	1,432億円	326億円	1,758億円
うち残事業分	109億円	123億円	232億円
基準年における 現在価値(C)	1,602億円	141億円	1,743億円
うち残事業分	105億円	51億円	155億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成25年度、平成27年度			
単年便益 (初年便益)	13億円	4億円	2億円	19億円
基準年における 現在価値(B)	2,013億円	186億円	86億円	2,284億円
うち残事業分	1,165億円	92億円	36億円	1,293億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	1.3
経済的純現在価値(事業全体)	541億円
経済的内部収益率(事業全体)	5.5%
費用便益比(残事業)	8.3
経済的純現在価値(残事業)	1,138億円
経済的内部収益率(残事業)	63.8%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析(事業全体を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	6,100~10,200	±10%	1.2~1.5
事業費	1,432億円	±10%	1.30~1.31
事業期間	19年	±20%	—

④ 感度分析(残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	6,100~10,200	±10%	7.7~9.8
事業費	109億円	±10%	7.8~8.9
事業期間	1年	±20%	—

交通状況の変化

様式-3①

事業名: 国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(A)	
①新設・改築道路 [七尾氷見道路] : 28.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]		7,300	
	走行時間 ^{※2}	[分]		25.1	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		36.62	
②主な周辺 道路 ^{※4}	A[国道160 号] : 34.6km	交通量	[台/日]	7,300	3,400
		走行時間	[分]	63.8	53.5
		走行時間費用	[億円/年]	98.27	35.99
	B[国道159 号] : 24.5km	交通量	[台/日]	14,000	12,800
		走行時間	[分]	33.3	30.5
		走行時間費用	[億円/年]	89.16	75.14
	B[国道415 号] : 15.5km	交通量	[台/日]	6,400	4,500
		走行時間	[分]	40.4	28.1
		走行時間費用	[億円/年]	59.85	30.25
	D[(主)七尾 羽咋線] : 24.9km	交通量	[台/日]	4,300	4,000
		走行時間	[分]	43.3	42.0
		走行時間費用	[億円/年]	38.04	33.89
	E[(主)金沢 田鶴浜線] : 23.5km	交通量	[台/日]	10,900	9,900
		走行時間	[分]	61.4	46.1
		走行時間費用	[億円/年]	130.88	88.48
③その他道路合計: 646.8km	走行時間費用	[億円/年]	591.52	610.84	

			整備なし(A)	整備あり(B)	削減量 (A - B)
合計: 797.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,007.72	911.21	96.51

※1: 推計した所用時間と基準速度で走行した場合の所用時間との差。

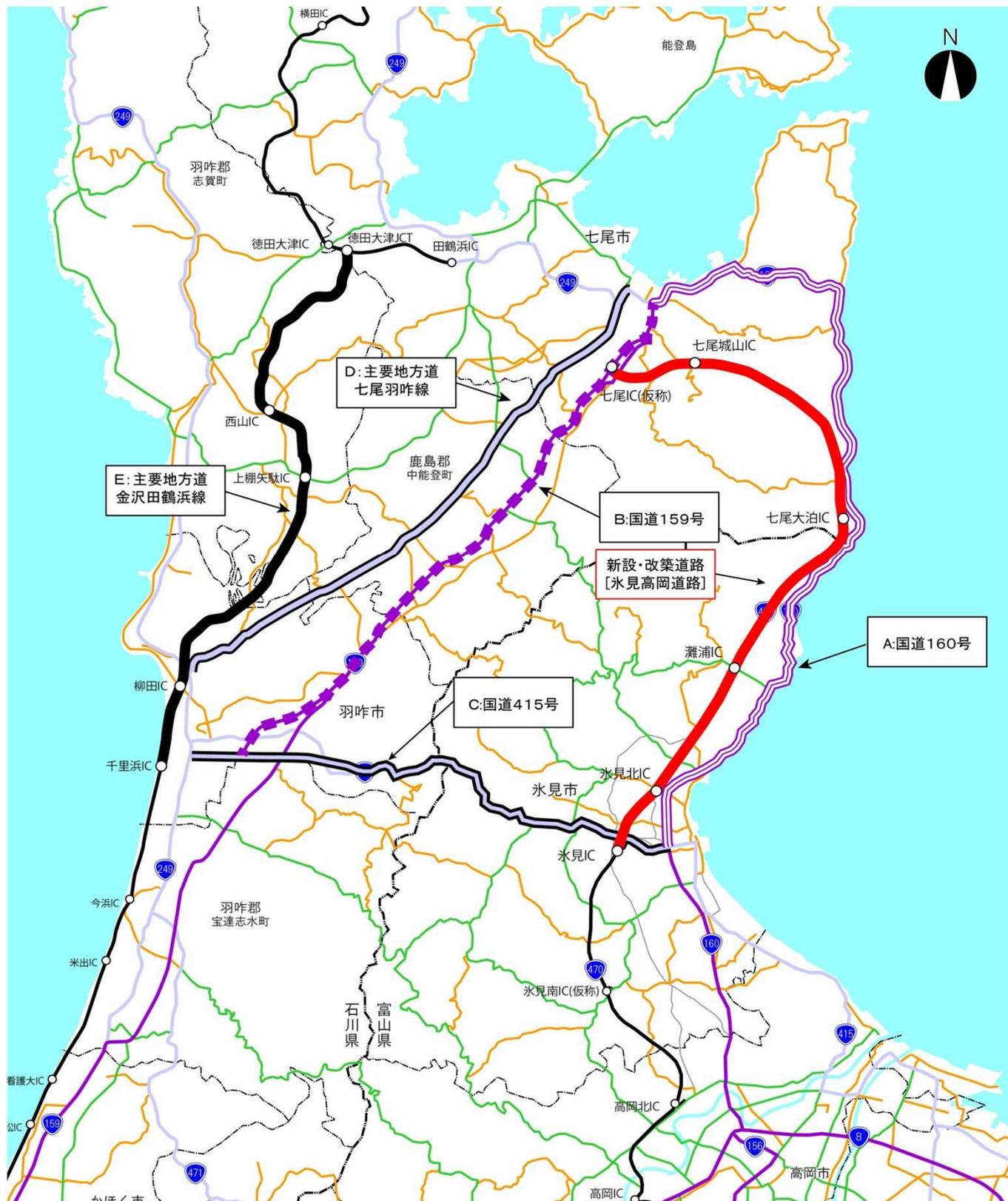
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

事業名: 国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路(事業全体)

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名: 国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(A)	
①新設・改築道路 [七尾氷見道路] : 28.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	3,700	7,300	
	走行時間 ^{※2}	[分]	15.8	25.1	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	17.86	36.62	
②主な周辺 道路 ^{※4}	A[国道160号] : 34.6km	交通量	[台/日]	4,800	3,400
		走行時間	[分]	58.1	53.5
		走行時間費用	[億円/年]	61.02	36.02
	B[国道159号] : 24.5km	交通量	[台/日]	13,800	12,800
		走行時間	[分]	31.8	30.5
		走行時間費用	[億円/年]	83.44	75.14
	B[国道415号] : 15.5km	交通量	[台/日]	5,500	4,500
		走行時間	[分]	31.7	28.1
		走行時間費用	[億円/年]	40.82	30.25
	D[(主)七尾羽咋線] : 24.9km	交通量	[台/日]	4,200	4,000
		走行時間	[分]	42.9	42.0
		走行時間費用	[億円/年]	36.76	33.89
	E[(主)金沢田鶴浜線] : 23.5km	交通量	[台/日]	10,800	9,900
		走行時間	[分]	59.4	46.1
		走行時間費用	[億円/年]	125.16	88.48
③その他道路合計: 646.8km	走行時間費用	[億円/年]	601.95	610.83	

			整備なし(A)	整備あり(B)	削減量 (A - B)
合計: 797.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	967.00	911.24	55.75

※1: 推計した所用時間と基準速度で走行した場合の所用時間との差。

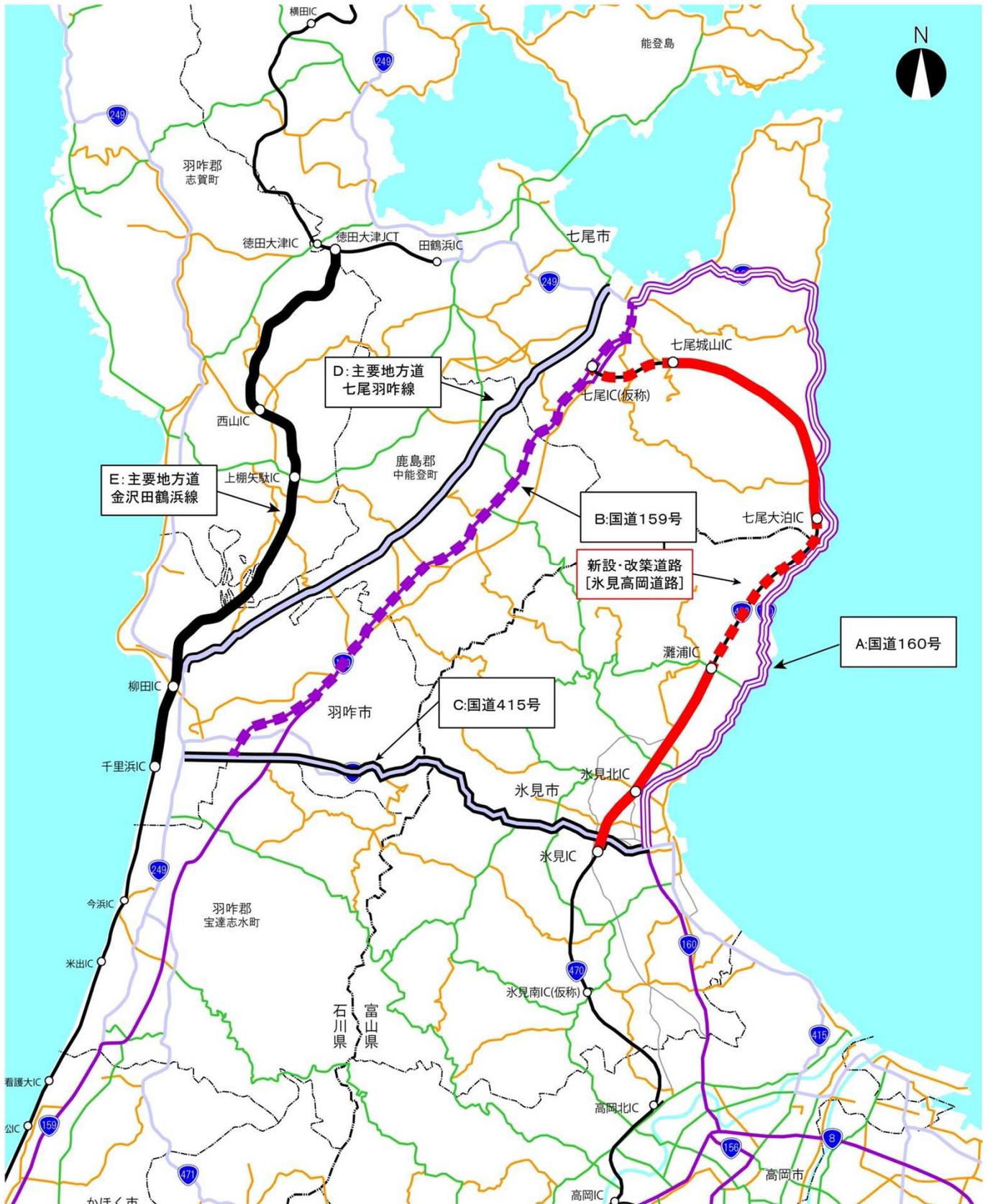
※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

事業名: 国道470号 能越自動車道 七尾氷見道路(残事業)

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 国道470号能越自動車道 七尾水見道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年
	社会的割引率	4%
	基準年次	H25年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/>
	複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H17 H42)
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17年センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	その他()	<input type="checkbox"/>
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 各回の配分終了時の速度と現状旅行速度と比較し、最終配分速度が実態と概ね合うため。	
その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input checked="" type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	(109.3) %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載 休日係数1.1を超える月が年間で10ヶ月ある。現道における平成24年度常観交通量データにより平日休日比を集計。			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	(0.4) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載 過去20年間の実績を考慮	
			とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載 過去の実績値がないため			
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数(年あたり)	(89) 日
			採用した冬期日数の考え方を記載 降雪が最初に観測された日から最後に観測された日までの 冬期日数(89日)及び降雪日数(28日)を考慮	
			冬期の走行速度と交通容量の関係	
	設定の考え方を記載 通常期と冬期の速度比(降雪時19%低下、降雪時以外10%低下)を考慮			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行 経費減少・交通事故 減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名： 国道470号能越自動車道 七尾氷見道路

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		北陸地方整備局管内直轄路線の実績値から設定	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
その他			
4. その他			

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 国道470号(能越自動車道) 七尾氷見道路				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.25	28.1	7.03	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-17年目	H 8	1.9479	109.5	1.17	1.92	0.00	0.00
-16年目	H 9	1.8730	110.4	1.90	2.97	0.00	0.00
-15年目	H 10	1.8009	109.9	6.48	9.78	0.00	0.00
-14年目	H 11	1.7317	108.4	8.76	12.89	0.00	0.00
-13年目	H 12	1.6651	107.2	7.62	10.90	0.00	0.00
-12年目	H 13	1.6010	105.7	9.77	13.63	0.00	0.00
-11年目	H 14	1.5395	103.8	18.88	25.79	0.00	0.00
-10年目	H 15	1.4802	102.3	29.87	39.81	0.00	0.00
-9年目	H 16	1.4233	101.0	28.19	36.59	0.00	0.00
-8年目	H 17	1.3686	99.6	46.39	58.71	0.00	0.00
-7年目	H 18	1.3159	98.7	115.18	141.43	0.00	0.00
-6年目	H 19	1.2653	97.6	181.43	216.63	0.00	0.00
-5年目	H 20	1.2167	96.8	183.95	212.94	0.00	0.00
-4年目	H 21	1.1699	95.6	154.32	173.92	0.00	0.00
-3年目	H 22	1.1249	93.7	127.31	140.76	0.00	0.00
-2年目	H 23	1.0816	92.1	125.81	136.08	0.00	0.00
-1年目	H 24	1.0400	92.1	194.68	202.47	0.00	0.00
供用開始年次	H 25	1.0000	92.1	81.59	81.59	2.45	2.45
1年目	H 26	0.9615	92.1	108.94	104.75	2.45	2.36
2年目	H 27	0.9246	92.1	0.00	0.00	6.69	6.19
3年目	H 28	0.8890	92.1	0.00	0.00	6.69	5.95
4年目	H 29	0.8548	92.1	0.00	0.00	6.69	5.72
5年目	H 30	0.8219	92.1	0.00	0.00	6.69	5.50
6年目	H 31	0.7903	92.1	0.00	0.00	6.69	5.29
7年目	H 32	0.7599	92.1	0.00	0.00	6.69	5.08
8年目	H 33	0.7307	92.1	0.00	0.00	6.69	4.89
9年目	H 34	0.7026	92.1	0.00	0.00	6.69	4.70
10年目	H 35	0.6756	92.1	0.00	0.00	6.69	4.52
11年目	H 36	0.6496	92.1	0.00	0.00	6.69	4.35
12年目	H 37	0.6246	92.1	0.00	0.00	6.69	4.18
13年目	H 38	0.6006	92.1	0.00	0.00	6.69	4.02
14年目	H 39	0.5775	92.1	0.00	0.00	6.69	3.86
15年目	H 40	0.5553	92.1	0.00	0.00	6.69	3.71
16年目	H 41	0.5339	92.1	0.00	0.00	6.69	3.57
17年目	H 42	0.5134	92.1	0.00	0.00	6.69	3.43
18年目	H 43	0.4936	92.1	0.00	0.00	6.69	3.30
19年目	H 44	0.4746	92.1	0.00	0.00	6.69	3.18
20年目	H 45	0.4564	92.1	0.00	0.00	6.69	3.05
21年目	H 46	0.4388	92.1	0.00	0.00	6.69	2.94
22年目	H 47	0.4220	92.1	0.00	0.00	6.69	2.82
23年目	H 48	0.4057	92.1	0.00	0.00	6.69	2.71
24年目	H 49	0.3901	92.1	0.00	0.00	6.69	2.61
25年目	H 50	0.3751	92.1	0.00	0.00	6.69	2.51
26年目	H 51	0.3607	92.1	0.00	0.00	6.69	2.41
27年目	H 52	0.3468	92.1	0.00	0.00	6.69	2.32
28年目	H 53	0.3335	92.1	0.00	0.00	6.69	2.23
29年目	H 54	0.3207	92.1	0.00	0.00	6.69	2.15
30年目	H 55	0.3083	92.1	0.00	0.00	6.69	2.06
31年目	H 56	0.2965	92.1	0.00	0.00	6.69	1.98
32年目	H 57	0.2851	92.1	0.00	0.00	6.69	1.91
33年目	H 58	0.2741	92.1	0.00	0.00	6.69	1.83
34年目	H 59	0.2636	92.1	0.00	0.00	6.69	1.76
35年目	H 60	0.2534	92.1	0.00	0.00	6.69	1.70
36年目	H 61	0.2437	92.1	0.00	0.00	6.69	1.63
37年目	H 62	0.2343	92.1	0.00	0.00	6.69	1.57
38年目	H 63	0.2253	92.1	0.00	0.00	6.69	1.51
39年目	H 64	0.2166	92.1	0.00	0.00	6.69	1.45
40年目	H 65	0.2083	92.1	0.00	0.00	6.69	1.39
41年目	H 66	0.2003	92.1	0.00	0.00	6.69	1.34
42年目	H 67	0.1926	92.1	0.00	0.00	6.69	1.29
43年目	H 68	0.1852	92.1	0.00	0.00	6.69	1.24
44年目	H 69	0.1780	92.1	0.00	0.00	6.69	1.19
45年目	H 70	0.1712	92.1	0.00	0.00	6.69	1.15
46年目	H 71	0.1646	92.1	0.00	0.00	6.69	1.10
47年目	H 72	0.1583	92.1	0.00	0.00	6.69	1.06
48年目	H 73	0.1522	92.1	0.00	0.00	6.69	1.02
49年目	H 74	0.1463	92.1	-156.11	-21.21	6.69	0.98
合計				1276.13	1602.33	326.05	141.16
単純事業費計				1432.24		326.05	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：国道470号(能越自動車道) 残事業					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
					0.25	10.3	2.58	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	
-2年目	H 25	1.0000	92.1	0.00	0.00	0.00	0.00	
-1年目	H 26	0.9615	92.1	108.94	104.75	0.00	0.00	
供用開始年次	H 27	0.9246	92.1	0.00	0.00	2.45	2.27	
1年目	H 28	0.8890	92.1	0.00	0.00	2.45	2.18	
2年目	H 29	0.8548	92.1	0.00	0.00	2.45	2.10	
3年目	H 30	0.8219	92.1	0.00	0.00	2.45	2.02	
4年目	H 31	0.7903	92.1	0.00	0.00	2.45	1.94	
5年目	H 32	0.7599	92.1	0.00	0.00	2.45	1.86	
6年目	H 33	0.7307	92.1	0.00	0.00	2.45	1.79	
7年目	H 34	0.7026	92.1	0.00	0.00	2.45	1.72	
8年目	H 35	0.6756	92.1	0.00	0.00	2.45	1.66	
9年目	H 36	0.6496	92.1	0.00	0.00	2.45	1.59	
10年目	H 37	0.6246	92.1	0.00	0.00	2.45	1.53	
11年目	H 38	0.6006	92.1	0.00	0.00	2.45	1.47	
12年目	H 39	0.5775	92.1	0.00	0.00	2.45	1.42	
13年目	H 40	0.5553	92.1	0.00	0.00	2.45	1.36	
14年目	H 41	0.5339	92.1	0.00	0.00	2.45	1.31	
15年目	H 42	0.5134	92.1	0.00	0.00	2.45	1.26	
16年目	H 43	0.4936	92.1	0.00	0.00	2.45	1.21	
17年目	H 44	0.4746	92.1	0.00	0.00	2.45	1.16	
18年目	H 45	0.4564	92.1	0.00	0.00	2.45	1.12	
19年目	H 46	0.4388	92.1	0.00	0.00	2.45	1.08	
20年目	H 47	0.4220	92.1	0.00	0.00	2.45	1.03	
21年目	H 48	0.4057	92.1	0.00	0.00	2.45	0.99	
22年目	H 49	0.3901	92.1	0.00	0.00	2.45	0.96	
23年目	H 50	0.3751	92.1	0.00	0.00	2.45	0.92	
24年目	H 51	0.3607	92.1	0.00	0.00	2.45	0.88	
25年目	H 52	0.3468	92.1	0.00	0.00	2.45	0.85	
26年目	H 53	0.3335	92.1	0.00	0.00	2.45	0.82	
27年目	H 54	0.3207	92.1	0.00	0.00	2.45	0.79	
28年目	H 55	0.3083	92.1	0.00	0.00	2.45	0.76	
29年目	H 56	0.2965	92.1	0.00	0.00	2.45	0.73	
30年目	H 57	0.2851	92.1	0.00	0.00	2.45	0.70	
31年目	H 58	0.2741	92.1	0.00	0.00	2.45	0.67	
32年目	H 59	0.2636	92.1	0.00	0.00	2.45	0.65	
33年目	H 60	0.2534	92.1	0.00	0.00	2.45	0.62	
34年目	H 61	0.2437	92.1	0.00	0.00	2.45	0.60	
35年目	H 62	0.2343	92.1	0.00	0.00	2.45	0.57	
36年目	H 63	0.2253	92.1	0.00	0.00	2.45	0.55	
37年目	H 64	0.2166	92.1	0.00	0.00	2.45	0.53	
38年目	H 65	0.2083	92.1	0.00	0.00	2.45	0.51	
39年目	H 66	0.2003	92.1	0.00	0.00	2.45	0.49	
40年目	H 67	0.1926	92.1	0.00	0.00	2.45	0.47	
41年目	H 68	0.1852	92.1	0.00	0.00	2.45	0.45	
42年目	H 69	0.1780	92.1	0.00	0.00	2.45	0.44	
43年目	H 70	0.1712	92.1	0.00	0.00	2.45	0.42	
44年目	H 71	0.1646	92.1	0.00	0.00	2.45	0.40	
45年目	H 72	0.1583	92.1	0.00	0.00	2.45	0.39	
46年目	H 73	0.1522	92.1	0.00	0.00	2.45	0.37	
47年目	H 74	0.1463	92.1	0.00	0.00	2.45	0.36	
48年目	H 75	0.1407	92.1	0.00	0.00	2.45	0.35	
49年目	H 76	0.1353	92.1	0.00	0.00	2.45	0.33	
合計				108.94	104.75	122.62	50.66	
単純事業費計				108.94		122.62		

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名：国道470号（能越自動車道）七尾水尾道路

年度 (基準年) H25	総走行台キロの年次別伸び率 (北陸ドロカ)			GDP ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)		
	乗用車	小型貨物	普通貨物		乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	現在価値 (A)×②	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①)~(③)	割引率4%
供用開始年次																
H 25	26	0.99463	0.98212	0.97448	0.99033	1.0000	7.68	4.19	1.01	12.88	12.88	2.46	2.46	19.06	19.06	18.13
H 26	27	0.99460	0.98179	0.97381	0.99023	0.9615	92.1000	92.1000	0.98	12.73	12.73	2.50	2.50	183.54	183.54	18.13
H 27	28	0.99457	0.98145	0.97310	0.99014	0.9246	92.1000	92.1000	21.06	113.64	105.07	5.28	4.54	128.47	128.47	18.13
H 28	29	0.99454	0.98110	0.97236	0.99004	0.8890	92.1000	92.1000	20.87	112.17	99.72	5.26	4.50	126.81	126.81	18.13
H 29	30	0.99451	0.98074	0.97157	0.98994	0.8548	92.1000	92.1000	20.28	110.69	94.62	5.23	4.45	125.14	125.14	18.13
H 30	31	0.99448	0.98037	0.97040	0.98984	0.8219	92.1000	92.1000	19.89	109.22	89.77	5.20	4.41	123.48	123.48	18.13
H 31	32	0.99445	0.97997	0.96986	0.98973	0.7959	92.1000	92.1000	19.11	107.75	85.15	5.17	4.37	121.81	121.81	18.13
H 32	33	0.99442	0.97960	0.96936	0.98960	0.7633	92.1000	92.1000	18.84	106.28	80.76	5.14	4.32	120.15	120.15	18.13
H 33	34	0.99439	0.97923	0.96912	0.98947	0.7317	92.1000	92.1000	18.57	104.81	76.94	5.12	4.29	119.04	119.04	18.13
H 34	35	0.99436	0.97886	0.96894	0.98932	0.7001	92.1000	92.1000	18.30	103.35	73.30	5.10	4.26	117.94	117.94	18.13
H 35	36	0.99433	0.97850	0.96872	0.98917	0.6686	92.1000	92.1000	18.03	101.88	69.82	5.08	4.23	116.84	116.84	18.13
H 36	37	0.99430	0.97814	0.96850	0.98902	0.6370	92.1000	92.1000	17.76	100.42	66.50	5.06	4.20	115.73	115.73	18.13
H 37	38	0.99427	0.97778	0.96828	0.98887	0.6054	92.1000	92.1000	17.49	98.96	63.33	5.04	4.17	114.63	114.63	18.13
H 38	39	0.99424	0.97742	0.96806	0.98872	0.5738	92.1000	92.1000	17.22	97.50	60.31	5.01	4.14	113.52	113.52	18.13
H 39	40	0.99421	0.97706	0.96784	0.98857	0.5422	92.1000	92.1000	16.95	96.04	57.43	4.99	4.11	112.42	112.42	18.13
H 40	41	0.99418	0.97670	0.96762	0.98842	0.5106	92.1000	92.1000	16.68	94.58	54.88	4.97	4.07	111.32	111.32	18.13
H 41	42	0.99415	0.97634	0.96744	0.98827	0.4790	92.1000	92.1000	16.41	93.12	52.05	4.95	4.04	110.21	110.21	18.13
H 42	43	0.99412	0.97600	0.96726	0.98812	0.4474	92.1000	92.1000	16.14	91.66	49.59	4.93	4.01	109.11	109.11	18.13
H 43	44	0.99409	0.97566	0.96708	0.98797	0.4158	92.1000	92.1000	15.87	90.20	47.33	4.88	3.98	108.39	108.39	18.13
H 44	45	0.99406	0.97532	0.96690	0.98782	0.3842	92.1000	92.1000	15.60	88.74	45.21	4.84	3.95	107.67	107.67	18.13
H 45	46	0.99403	0.97500	0.96672	0.98767	0.3526	92.1000	92.1000	15.33	87.28	43.18	4.79	3.92	106.96	106.96	18.13
H 46	47	0.99400	0.97468	0.96654	0.98752	0.3210	92.1000	92.1000	15.06	85.82	41.24	4.75	3.88	106.24	106.24	18.13
H 47	48	0.99397	0.97436	0.96636	0.98737	0.2894	92.1000	92.1000	14.79	84.36	39.38	4.70	3.85	105.52	105.52	18.13
H 48	49	0.99394	0.97404	0.96618	0.98722	0.2578	92.1000	92.1000	14.52	82.90	37.61	4.66	3.82	104.80	104.80	18.13
H 49	50	0.99391	0.97372	0.96600	0.98707	0.2262	92.1000	92.1000	14.25	81.44	35.92	4.61	3.79	104.08	104.08	18.13
H 50	51	0.99388	0.97340	0.96582	0.98692	0.1946	92.1000	92.1000	13.98	80.00	34.30	4.57	3.76	103.36	103.36	18.13
H 51	52	0.99385	0.97308	0.96564	0.98677	0.1630	92.1000	92.1000	13.71	78.56	32.75	4.52	3.72	102.65	102.65	18.13
H 52	53	0.99382	0.97276	0.96546	0.98662	0.1314	92.1000	92.1000	13.44	77.12	31.27	4.47	3.69	101.93	101.93	18.13
H 53	54	0.99379	0.97244	0.96528	0.98647	0.1000	92.1000	92.1000	13.17	75.68	29.85	4.43	3.66	101.21	101.21	18.13
H 54	55	0.99376	0.97212	0.96510	0.98632	0.0686	92.1000	92.1000	12.90	74.24	28.50	4.38	3.63	100.49	100.49	18.13
H 55	56	0.99373	0.97180	0.96492	0.98617	0.0370	92.1000	92.1000	12.63	72.80	27.21	4.34	3.60	99.77	99.77	18.13
H 56	57	0.99370	0.97148	0.96474	0.98602	0.0054	92.1000	92.1000	12.36	71.36	25.98	4.29	3.57	99.06	99.06	18.13
H 57	58	0.99367	0.97116	0.96456	0.98587	0.0000	92.1000	92.1000	12.09	70.00	24.79	4.25	3.53	98.34	98.34	18.13
H 58	59	0.99364	0.97084	0.96438	0.98572	0.0000	92.1000	92.1000	11.82	68.64	23.67	4.20	3.50	97.62	97.62	18.13
H 59	60	0.99361	0.97052	0.96420	0.98557	0.0000	92.1000	92.1000	11.55	67.18	22.59	4.16	3.47	96.90	96.90	18.13
H 60	61	0.99358	0.97020	0.96402	0.98542	0.0000	92.1000	92.1000	11.28	65.72	21.56	4.11	3.44	96.18	96.18	18.13
H 61	62	0.99355	0.96988	0.96384	0.98527	0.0000	92.1000	92.1000	11.01	64.26	20.58	4.07	3.41	95.47	95.47	18.13
H 62	63	0.99352	0.96956	0.96366	0.98512	0.0000	92.1000	92.1000	10.74	62.80	19.64	4.02	3.37	94.75	94.75	18.13
H 63	64	0.99349	0.96924	0.96348	0.98497	0.0000	92.1000	92.1000	10.47	61.34	18.74	3.97	3.34	94.03	94.03	18.13
H 64	65	0.99346	0.96892	0.96330	0.98482	0.0000	92.1000	92.1000	10.20	60.00	17.88	3.93	3.31	93.31	93.31	18.13
H 65	66	0.99343	0.96860	0.96312	0.98467	0.0000	92.1000	92.1000	9.93	58.64	17.06	3.88	3.28	92.60	92.60	18.13
H 66	67	0.99340	0.96828	0.96294	0.98452	0.0000	92.1000	92.1000	9.66	57.18	16.28	3.84	3.25	91.88	91.88	18.13
H 67	68	0.99337	0.96796	0.96276	0.98437	0.0000	92.1000	92.1000	9.39	55.72	15.53	3.79	3.22	91.17	91.17	18.13
H 68	69	0.99334	0.96764	0.96258	0.98422	0.0000	92.1000	92.1000	9.12	54.26	14.84	3.75	3.18	90.46	90.46	18.13
H 69	70	0.99331	0.96732	0.96240	0.98407	0.0000	92.1000	92.1000	8.85	52.80	14.13	3.70	3.15	89.75	89.75	18.13
H 70	71	0.99328	0.96700	0.96222	0.98392	0.0000	92.1000	92.1000	8.58	51.34	13.48	3.66	3.12	89.04	89.04	18.13
H 71	72	0.99325	0.96668	0.96204	0.98377	0.0000	92.1000	92.1000	8.31	50.00	12.86	3.61	3.09	88.33	88.33	18.13
H 72	73	0.99322	0.96636	0.96186	0.98362	0.0000	92.1000	92.1000	8.04	48.64	12.27	3.57	3.06	87.63	87.63	18.13
H 73	74	0.99319	0.96604	0.96168	0.98347	0.0000	92.1000	92.1000	7.77	47.18	11.70	3.52	3.03	86.93	86.93	18.13
H 74	75	0.99316	0.96572	0.96150	0.98332	0.0000	92.1000	92.1000	7.50	45.72	11.16	3.48	2.99	86.23	86.23	18.13
合計							2,686.85	772.31	988.53	4,447.69	2,012.65	220.28	69.69	185.73	5,037.25	2,284.02

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道470号(能越自動車道) 七尾水見道路

年度 (基準年)	年次	総走行台キロの年次別伸び率 (北陸7四角)			GDP テラワット	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)					
		乗用車	小型貨物	普通貨物		全車	割引率	現在価値 ① 計	現在価値 ①×(A)	現在価値 (A)×②	現在価値 ③×(A)	現在価値 ③	現在価値 (A)×③	割引率4%						
H 27	1年目	0.99457	0.98145	0.97310	0.99014	0.8246	36.64	11.46	18.03	66.13	61.14	2.11	0.97	2.23	5.31	4.91	2.02	1.87	73.46	67.92
H 28	2年目	0.99454	0.98110	0.97236	0.99004	0.8248	36.44	11.25	17.54	65.24	58.00	2.10	0.95	2.17	5.22	4.64	2.00	1.78	72.45	64.41
H 29	3年目	0.99451	0.98074	0.97157	0.98994	0.8249	36.24	11.04	17.06	64.34	55.00	2.09	0.94	2.11	5.13	4.38	1.98	1.69	71.45	61.07
H 30	4年目	0.99448	0.98036	0.97074	0.98984	0.8250	36.05	10.82	16.57	63.44	52.15	2.07	0.92	2.05	5.04	4.14	1.96	1.61	70.44	57.90
H 31	5年目	0.99445	0.97997	0.96986	0.98973	0.7599	35.85	10.40	15.60	61.65	46.85	2.05	0.88	1.93	4.86	3.69	1.92	1.46	68.43	52.00
H 32	6年目	0.99388	0.98583	0.98106	0.99285	0.7307	35.50	10.25	15.31	61.06	44.62	2.04	0.87	1.89	4.80	3.51	1.90	1.39	67.77	49.52
H 33	7年目	0.99356	0.98563	0.98070	0.99280	0.7026	35.35	10.10	15.01	60.47	42.49	2.03	0.86	1.85	4.75	3.33	1.89	1.33	67.11	47.15
H 34	8年目	0.99355	0.98542	0.98032	0.99275	0.6756	35.21	9.96	14.72	59.88	40.45	2.03	0.84	1.82	4.69	3.17	1.88	1.27	66.45	44.89
H 35	9年目	0.99353	0.98520	0.97992	0.99270	0.6496	35.06	9.81	14.42	59.29	38.52	2.02	0.82	1.78	4.63	3.01	1.86	1.21	65.79	42.73
H 36	10年目	0.99351	0.98498	0.97951	0.99264	0.6246	34.91	9.66	14.13	58.70	36.67	2.01	0.80	1.75	4.57	2.86	1.85	1.16	65.13	40.68
H 37	11年目	0.99349	0.98475	0.97908	0.99259	0.6006	34.77	9.52	13.83	58.11	34.90	2.00	0.81	1.71	4.52	2.71	1.84	1.10	64.46	38.72
H 38	12年目	0.99348	0.98452	0.97864	0.99253	0.5753	34.62	9.37	13.54	57.52	33.22	1.99	0.79	1.67	4.46	2.57	1.82	1.05	63.80	36.84
H 39	13年目	0.99347	0.98427	0.97817	0.99248	0.5553	34.47	9.22	13.24	56.93	31.61	1.98	0.78	1.64	4.40	2.44	1.81	1.00	63.14	35.06
H 40	14年目	0.99346	0.98402	0.97768	0.99242	0.5339	34.33	9.07	12.94	56.34	30.08	1.98	0.77	1.60	4.34	2.32	1.79	0.96	62.48	33.36
H 41	15年目	0.99345	0.98376	0.97717	0.99236	0.5134	34.18	8.93	12.65	55.75	28.62	1.97	0.76	1.56	4.29	2.20	1.78	0.91	61.82	31.74
H 42	16年目	0.99344	0.98351	0.97669	0.99230	0.4936	33.86	8.81	12.67	55.40	27.35	1.95	0.75	1.57	4.27	2.11	1.77	0.87	61.44	30.33
H 43	17年目	0.99343	0.98326	0.97622	0.99224	0.4746	33.59	8.67	12.67	55.06	26.13	1.93	0.75	1.57	4.25	2.02	1.75	0.83	61.05	28.98
H 44	18年目	0.99342	0.98301	0.97575	0.99218	0.4564	33.23	8.55	12.73	54.71	24.97	1.91	0.74	1.57	4.23	1.93	1.74	0.79	60.67	27.69
H 45	19年目	0.99341	0.98276	0.97528	0.99212	0.4388	32.92	8.39	12.88	54.36	23.85	1.89	0.74	1.58	4.21	1.85	1.72	0.76	60.29	26.46
H 46	20年目	0.99340	0.98251	0.97481	0.99206	0.4220	32.60	8.23	12.78	54.01	22.79	1.88	0.73	1.58	4.19	1.77	1.71	0.72	59.90	25.28
H 47	21年目	0.99339	0.98226	0.97434	0.99200	0.4057	32.29	8.07	12.80	53.66	21.77	1.86	0.73	1.58	4.17	1.69	1.70	0.69	59.52	24.15
H 48	22年目	0.99338	0.98201	0.97387	0.99194	0.3901	31.97	7.92	12.83	53.31	20.80	1.84	0.72	1.60	4.15	1.62	1.68	0.66	59.14	23.07
H 49	23年目	0.99337	0.98176	0.97340	0.99188	0.3751	31.66	7.77	12.85	52.96	19.87	1.82	0.72	1.59	4.13	1.55	1.67	0.63	58.75	22.04
H 50	24年目	0.99336	0.98151	0.97293	0.99182	0.3607	31.34	7.62	12.88	52.61	18.98	1.80	0.71	1.59	4.11	1.48	1.65	0.60	58.37	21.05
H 51	25年目	0.99335	0.98126	0.97246	0.99176	0.3468	31.03	7.47	12.90	52.26	18.12	1.79	0.71	1.59	4.09	1.42	1.64	0.57	57.99	20.11
H 52	26年目	0.99334	0.98101	0.97199	0.99170	0.3335	30.71	7.32	12.93	51.91	17.31	1.77	0.70	1.60	4.07	1.36	1.63	0.54	57.60	19.21
H 53	27年目	0.99333	0.98076	0.97152	0.99164	0.3207	30.40	7.17	12.95	51.56	16.53	1.75	0.70	1.60	4.04	1.30	1.61	0.52	57.22	18.35
H 54	28年目	0.99332	0.98051	0.97105	0.99158	0.3083	30.08	7.02	12.98	51.21	15.79	1.73	0.69	1.60	4.02	1.24	1.60	0.49	56.83	17.52
H 55	29年目	0.99331	0.98026	0.97058	0.99152	0.2965	29.76	6.87	13.00	50.86	15.08	1.71	0.69	1.61	4.00	1.19	1.58	0.47	56.45	16.74
H 56	30年目	0.99330	0.98001	0.97011	0.99146	0.2851	29.45	6.72	13.03	50.51	14.40	1.69	0.68	1.61	3.98	1.14	1.57	0.45	56.07	15.98
H 57	31年目	0.99329	0.97976	0.96964	0.99140	0.2741	29.13	6.57	13.05	50.16	13.75	1.68	0.68	1.61	3.96	1.09	1.55	0.43	55.68	15.26
H 58	32年目	0.99328	0.97951	0.96917	0.99134	0.2636	28.82	6.42	13.08	49.82	13.13	1.66	0.67	1.62	3.94	1.04	1.54	0.41	55.30	14.57
H 59	33年目	0.99327	0.97926	0.96870	0.99128	0.2534	28.50	6.27	13.11	49.47	12.54	1.64	0.67	1.62	3.92	0.99	1.53	0.39	54.92	13.92
H 60	34年目	0.99326	0.97901	0.96823	0.99122	0.2437	28.19	6.12	13.13	49.12	11.97	1.62	0.66	1.62	3.90	0.95	1.51	0.37	54.53	13.29
H 61	35年目	0.99325	0.97876	0.96776	0.99116	0.2343	27.87	5.97	13.16	48.77	11.43	1.60	0.66	1.63	3.88	0.91	1.50	0.35	54.15	12.69
H 62	36年目	0.99324	0.97851	0.96729	0.99110	0.2253	27.56	5.82	13.18	48.42	10.91	1.59	0.65	1.63	3.86	0.87	1.48	0.33	53.77	12.11
H 63	37年目	0.99323	0.97826	0.96682	0.99104	0.2166	27.24	5.67	13.21	48.07	10.41	1.57	0.65	1.63	3.84	0.83	1.47	0.32	53.38	11.56
H 64	38年目	0.99322	0.97801	0.96635	0.99098	0.2083	26.93	5.52	13.23	47.72	9.94	1.55	0.64	1.63	3.82	0.80	1.46	0.30	53.00	11.04
H 65	39年目	0.99321	0.97776	0.96588	0.99092	0.2003	26.62	5.37	13.26	47.37	9.49	1.53	0.64	1.64	3.80	0.76	1.44	0.29	52.62	10.54
H 66	40年目	0.99320	0.97751	0.96541	0.99086	0.1926	26.30	5.22	13.28	47.03	9.06	1.51	0.63	1.64	3.78	0.73	1.41	0.26	52.24	10.06
H 67	41年目	0.99319	0.97726	0.96494	0.99080	0.1852	25.99	5.07	13.31	46.68	8.64	1.50	0.63	1.64	3.76	0.70	1.41	0.26	51.86	9.60
H 68	42年目	0.99318	0.97701	0.96447	0.99074	0.1780	25.68	4.92	13.33	46.34	8.25	1.48	0.62	1.65	3.75	0.67	1.40	0.25	51.48	9.17
H 69	43年目	0.99317	0.97676	0.96400	0.99068	0.1712	25.37	4.77	13.36	46.00	7.87	1.46	0.62	1.65	3.73	0.64	1.39	0.24	51.10	8.70
H 70	44年目	0.99316	0.97651	0.96353	0.99062	0.1646	25.06	4.62	13.38	45.65	7.51	1.44	0.61	1.65	3.71	0.61	1.37	0.23	50.72	8.35
H 71	45年目	0.99315	0.97626	0.96306	0.99056	0.1583	24.75	4.47	13.41	45.30	7.17	1.42	0.61	1.66	3.69	0.58	1.36	0.21	50.35	7.97
H 72	46年目	0.99314	0.97601	0.96259	0.99050	0.1523	24.44	4.32	13.44	44.96	6.84	1.41	0.60	1.66	3.67	0.56	1.34	0.20	49.97	7.61
H 73	47年目	0.99313	0.97576	0.96212	0.99044	0.1463	24.13	4.17	13.46	44.62	6.53	1.39	0.60	1.66	3.65	0.53	1.33	0.19	49.60	7.26
H 74	48年目	0.99312	0.97551	0.96165	0.99038	0.1407	23.83	4.02	13.49	44.28	6.23	1.37	0.59	1.67	3.63	0.51	1.32	0.19	49.23	6.93
H 75	49年目	0.99311	0.97526	0.96118	0.99032	0.1353	23.52	3.87	13.51	43.95	5.95	1.35	0.59	1.67	3.61	0.49	1.30	0.18	48.86	6.61
H 76	合計						1,540.05	429.64	685.83	2,655.53	1,165.10	88.62	36.40	84.72	209.74	91.68	82.39	36.30	2,947.66	1,293.08

路線名	箇所名	車線数	延長
七尾氷見道路	石川県七尾市八幡地先 ~ 富山県氷見市大野地先	2	28.1km

■ 事業費内訳【全体事業】

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					111,199	
改良費					55,802	
	土工		m3	6,581,292	18,249	切土、盛土、土砂運搬工
	軟弱地盤改良工		m3	1,666,444	21,021	
	法面工		m ²	618,885	961	切土法面、盛土法面
	擁壁工		式	1	1,012	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
	管渠工		m	238	6	
	函渠工		式	1	8,817	
	排水工		式	1	2,592	
	中央分離帯工		m	14,500	94	
	雑工		式	1	3,050	工事用道路、伐採工、借地、仮設工、撤去工等
橋梁費					21,253	
	上部工		式	1	12,436	
	下部工		式	1	8,817	
トンネル費					26,209	
	NATM		m	8,682	26,209	
IC・JCT費					1,935	
	IC		箇所	4	1,801	
	PA		箇所	1	134	
舗装費					3,983	
	車道舗装		m ²	322,749	3,983	
付帯施設費					2,017	
	交通管理施設工		式	1	2,017	標識工、防護柵工、道路照明等
②用地及補償費					17,472	
用地費					15,886	
	宅地		m ²	324,862	11,538	
	田畑		m ²	500,320	3,776	
	山林・原野		m ²	827,983	572	
補償費					1,586	物件、公共補償等
③間接経費					20,929	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					149,600	

路線名	箇所名	車線数	延長
七尾氷見道路	石川県七尾市八幡地先 ~ 富山県氷見市大野地先	2	28.1km

■ 事業費内訳【残事業】

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					9,800		
	改良費					4,179	
		土工	m ³	960,172	2,463	切土、盛土、土砂運搬工	
		軟弱地盤改良工	m ³				
		法面工	m ²	63,609	201	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式	1	196	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等	
		管渠工	m				
		函渠工	式				
		排水工	式	1	346		
		中央分離帯工	m	14,500	94		
	雑工	式	1	878	工事用道路、伐採工、借地、仮設工、撤去工等		
	橋梁費					2,495	
		上部工	式	1	2,495		
		下部工	式				
	トンネル費					856	
		NATM	m	596	856		
	IC・JCT費					209	
IC		箇所	3	74			
PA		箇所	1	134			
舗装費					988		
	車道舗装	m ²	99,528	988			
付帯施設費					1,074		
	交通管理施設工	式	1	1,074	標識工、防護柵工、道路照明等		
②用地及補償費					90		
	用地費			m ²			
		宅地	m ²				
		田畑	m ²				
		山林・原野	m ²				
補償費	式	1	90	公共補償等			
③間接経費			式	1	1,548	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費					11,438		

路線名	箇所名	車線数	延長
国道470号	七尾氷見道路	2	28.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円/年)	備考
維持費	km	28.1	166	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	534	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			700	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。